

ビヨンドトゥモロー 2020年新春のご挨拶

明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。本年もより一層の努力を積み重ねていきたいと思っておりますので、益々のご指導とお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

2011年の東日本大震災を機に立ち上がったビヨンドトゥモローは、「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に活動を続けてきました。既に500名を超える学生たちが参加し、自身の人生で体験した困難や哀しみを糧に、他者の心の痛みに想いを馳せ、社会のために行動できる人材となるべく研鑽を積んできました。2016年からは、その活動を日本全国に広げ、様々な事情で親と死別したり離別したりした若者や、虐待やネグレクトから保護され児童養護施設で育つなどの困難を経験した若者たちを、奨学金給付及び国内外での人材育成プログラムの開催を通じて応援しています。

既に卒業生たちが社会の各所で活躍を始めていますが、この活動の成果が社会変革の力として結実するまでには、これから一層の努力が必要だと感じています。その長い道のりを持続的に歩むべく、2020年に新たな挑戦に臨みます。

公益法人への移行申請

より強いガバナンス、寄付に際する税制上の優遇措置の獲得など、多角的な検討を踏まえたうえで、公益法人への移行にむけた申請準備に着手する予定です。もとより、ビヨンドトゥモローの理念や使命は、これまでと変わることはありません。

運営体制の強化

ビヨンドトゥモローの活動がより持続的に運営され、また、これまで以上の革新性を発揮するために、必要な資質と能力を備えたプロフェッショナルによる運営体制の構築に臨みます。その試みは、ビヨンドトゥモローの活動のためのみならず、日本および世界の非営利組織のあり方を進化させることにつながると考えています。

財務基盤の強化

ビヨンドトゥモローの活動は、各方面からのご寄付によって支えられています。持続的な事業運営のために、必要な資金を集めるメカニズムをより強固なものにすべく、ファンドレイジング戦略の考案、広報活動の推進に一層注力し、ビヨンドトゥモローの活動を支えてくださる方々の輪を広げていきたいと思っております。

プログラムの充実

ビヨンドトゥモローの人材育成プログラムは、困難を経験した若者こそ、社会変革の力になる資質を持っているという考え方に基づいて、そうした変革の担い手を育成することを目的としています。その理念を実現するために、参加する学生たちが、社会とつながり、広い視野から考え行動することが出来るように促す場の創出を、プログラムを通じて取り組んでいく予定です。特に、グローバルな視野を育成するためのパートナーシップの構築、ビヨンドトゥモローという輪の中での学びにとどまらない、実社会での実践の機会の充実に取り組んでいきたいと考えています。

来年2021年には、東日本大震災から10年という大きな節目を迎え、ビヨンドトゥモローの活動も10周年を迎えます。このことを視野に、さらなる飛躍にむけた地道な努力を重ねていきます。

ビヨンドトゥモローの活動を支えてくださる皆様にとって2020年が幸多き年になることをお祈りして、年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

2020年元旦

一般財団法人教育支援グローバル基金
理事長 橋本大二郎
理事・事務局長 坪内南